

CERESPO NEWS

私たちの仕事は、特別な日を創ることです

獅子たちの里
が
三木まんて願。



第1回パラ大学祭を開催しました!

REPORT

主催者さまの想いを 来場者に繋げる

こちらのイベントでは、会場設営のお手伝いをさせていただきました。私は第1回目の開催から関わらせていただき、今年で8年目。毎年打ち合わせの段階から、当日をとっても楽しみにしている大好きな現場です。

三木町は、地元愛が強い町民と、町民から信頼される役場職員が一つになり、町を大切にしている「三木町愛」溢れる自治体ですので、町民からも愛されるお祭りです。今年も大勢のご来場が予想されましたので、安全を一番と考えながら、実行委員会と役場の皆さんと試行錯誤させていただきました。

三木町の魅力をどう伝えるか、日本一の獅子を全国にどう発信していくかという主催者さまの熱い想いと、来場者も含めた関わる人全員の笑顔が繋がる。想いを1つの形にするというイベントの仕事の醍醐味を感じることが出来る私にとっても大切なイベントの1つです。今年も無事に終了し、たくさんの方が笑顔で来場してくださり、来年も再来年も一緒に「まんで願。」を作り続けていきたいと改めて感じさせられました。

最後に、今回セレスポニュースに取り上げていただける話を聞き「やった!」と思いました。全国の皆さまにもっともっと三木町の獅子舞を知っていただきたいからです。ぜひ大獅子を見に来木町へお越しください。



砺波 将一 となみ まさかず
株式会社セレスポ
高松支店



令和もまんで願。
で盛り上がるで〜



"まんでがん"って??

香川県の方で「まるっと全部」を意味しています。

INTERVIEW

多田 祥平さん

三木町役場 政策課
まちづくり係 係長

EVENT DATA

獅子たちの里 三木まんで願。

2019年10月26日

【開催地】ショッピングセンターベルシティ駐車場
及び三木町文化交流プラザ一帯

【主催】獅子たちの里 三木まんで願。実行委員会・三木町



三木町指定文化財の大獅子

昭和60年3月23日に三木町指定文化財となった四条鯉(わに)河(かわ)神社の大獅子は、幅1.6m、重さ45kg、ユタン(胴幕)は長さ13mある。

獅子たちの里 ^{がん} 三木まんで願。

10月26日、香川県の三木町で「獅子たちの里 三木まんで願。」が開催されました。香川が誇る獅子舞文化の魅力の間近で感じられるこのお祭りについて、三木町役場の多田さんにお話を伺いました。

—このお祭りの特徴を教えてください。

毎年三木町の住民の有志が集まって実行委員会を結成することからスタートする「獅子たちの里 三木まんで願。」。住民が中心となって、まちづくりや地域コミュニティの活性化と地域ブランドの発信を目指した住民参加型のお祭り。タイトルルの「まんでがん」は讃岐弁で「まるっと全部」を意味します。昼から夜まで楽しんでいただけるコンテンツをたくさん用意しておりますので、三木町の食や文化、面白いものや楽しいことを、まるっと全部楽しんでいただきたいと思います。

—お祭りの見どころを教えてください。

三木町には大小合わせて50余りの獅子があることから「獅子の里 三木町」とも呼ばれており、三木町に現存する4つの大獅子が揃うこのお祭りは秋を深める一大イベントとも言われています。その獅子舞を堪能していただける夜の部の「躍動獅子舞」が見どころです。大獅子や小獅子が会場を所狭しと動き回る見ごたえたつばりの大演舞が繰り広げられるだけでなく、各神社ごとの異なる舞やお囃子に触れていただくことができます。獅子との距離が近いことも特徴で、毎年観覧席は満席となり、立ち見の人も

たくさんいらっしゃいます。フィナーレには打ち上げ花火もありますので、最後までしっかりと楽しんでいただけたらと思います。

もちろん獅子以外にも、香川大学や三木高校、香川を拠点とした和太鼓集団が参加し、素敵なダンスや演奏をステージで披露してくださったり、三木町の伝統工芸士さんや企業さん、団体が出展していただいています。また、ちょうどハロウィンの季節ですので、ハロウィンゾーンとして、フォトスポットやお化け屋敷、工作教室も用意させていただきました。こちらも好評で、多くのかたにご体験いただけたようです。

—これからもどんなお祭りであってほしいと思いますか？

三木町の住民が主役となって作り上げていく、ということにこのお祭りの意義があると思っています。私たち事務局も、一丸となっ

て作り上げていけることに誇りを持っています。セレスポの砺波さんには、第1回開催時からお世話になっており、毎回かゆいところに手が届くような対応にも感謝しております。

お祭りは、来場して下さったみなさんに楽しんでいただけるように前年の内容をアップデートしながら内容を企画・検討しています。今年も、三木町に暮らす留学生のみならずにも獅子の演舞や三木音頭に参加していただくことができ、「まんで願。」の輪が世界へ広がっていくことを感じました。みんなが参加して関わっていくことで、お祭り以外の部分でも繋がっていく。今年広がった輪が、来年にはもっと広がっているようなそんなきっかけとなる「三木まんで願。」であるように、これからも住民のみならず一緒に大切に育てていきたいと思っています。





第1回パラ大学祭 を開催しました!

10月19日、大学対抗のパラスポーツ運動会が開催されました。この大学祭は、パラアスリートである上原大祐さんと上智大学の学生が企画し、開催に至りました。

当日は、8つのチーム（慶應義塾大学、首都大学東京、千葉大学、明治大学、明治学院大学、一橋大学、上智大学、大学連合）が参加し、ゴールボールや車いすリレーなどを通して、参加者全員でパラスポーツの魅力を見直し、競技をこなしていくごとに深まる絆や、パラスポーツの魅力を感じていただけたのではないのでしょうか。2021年以降もパラスポーツが日本で日常化するための第一歩となるべく、セレスポでも尽力してまいります。



開催概要

第1回パラ大学祭

～誰にでもスポーツが身近にある日本を作る大学祭～

- [開催日] 2019年10月19日(土)
- [場所] 上智大学体育館(東京都千代田区)80名
- [主催] NPO法人D-SHIPS32
- [共催] 株式会社セレスポ、上智大学Go beyond



編集後記

2019年も残すところあと1ヶ月となくなりました。あっという間に東京オリンピック・パラリンピックがやってきそうです。今月号のコラムでも取り上げたパラ大学祭は、パラリンピックを間近に控えたことによるパラスポーツブームを、一過性で終わらせないための土壌づくりの一環として開催されています。最近、様々な所でパラスポーツ体験会や試合観戦に触れる機会が多くなりました。体験したり見たりすることで、その楽しさや奥深さなどの魅力を知っていただき、パラスポーツが特別なものではないと感じていただけることが、その第一歩になると私たちも考えています。この事だけに限りませんが、まずはなにごとにもやってみる事が大切ですね。

[発行日] 2019年11月25日
 [発行元] 株式会社セレスポ
 〒170-0004
 東京都豊島区北大塚1-21-5(本社)
 TEL / 03-5974-1111
<http://www.cerespo.co.jp/>

[デザイン] META+MANIERA

CERESPO NEWSに関するお問い合わせは
 株式会社セレスポ コーポレートデザイン室
 (cd@cerespo.co.jp)まで

f cerespo1977
 @cerespoPR

セレスポ公式SNSが
 絶賛稼働中。
 お気軽にフォローください!